

オアシススケッチ

●コンちゃん交通安全啓発



半田警察署マスコット「コンちゃん」の紙芝居

半田警察署のマスコットキャラクターで子ギツネの「コンちゃん」が主人公の紙芝居を、愛知県交通安全協会半田支部、半田防犯協会連合会から町にご寄付いただきました。かわいらしいコンちゃんを通して、横断歩道を渡るとき車に注意するよう呼び掛ける交通安全啓発の紙芝居です。

町では、この紙芝居で子どもたちに楽しく交通ルールを学んでもらえるように、町内保育園や幼稚園、町立図書館へ配布します。

●大きな道具に園児もびっくり



大きなお玉を手にする園児

英保育園と城山保育園の園児たちが11月14日、給食センターを訪れ、自分たちが食べている給食が調理される様子を見学しました。

調理で使われている道具の大きさに子どもたちはびっくり。しゃもじは園児の背丈より大きく、お玉は顔が隠れてしまうほどです。子どもたちは大喜びで自分の背と比べたり、調理のまねをしたりしていました。

最後に、園児たちから「いつもありがとうございます」と大きな声とともに日ごろの感謝の気持ちを込めて、絵手紙のプレゼントを給食センターの職員へ贈りました。

シリーズ食育⑨ 環境に配慮した食生活の実践

今回は、阿久比町食育推進計画の「基本目標3 安全、安心で環境にやさしい食生活の推進」中の『環境に配慮した食生活の実践』を取り上げます。

□問い合わせ先 産業観光課農政係 ☎(48)1111 (内227)

町の取り組み

この施策では、以下の2点を主な取り組み内容としています。

- 身近な食生活における環境への負荷の軽減のため、食品廃棄などに対する「もったいない」という意識の浸透に努めます
- 農業や食品加工業においても、環境への配慮を徹底し、環境への負荷を軽減します

家庭での取り組み

次の2点について、できることから少しずつ実践していきましょう。

- 食品の賞味期限などの情報を活用するなど、計画的に食品を購入することで、食品を無駄にしないようにしましょう
- 「もったいない」の精神を忘れず、生ごみや食べ残しの削減に取り組みましょう



食育お役立ち情報

◎「あいち食育いきいき検定2012」にチャレンジしてみましょう！

愛知県では、県民の皆さんに食に関する知識や関心を深めていただくため、今年度で4回目となる、インターネットを利用した食育検定を実施しています。食育に関する幅広い分野から毎回違った問題が出題され、詳しい解説も表示されるので、楽しみながら食育の知識を深めることができます。

受験コースが「こどもコース」と「一般コース」に分かれているので親子で一緒に楽しむことができます。夏・秋・冬の3シーズン制で、各期で出題テーマが変わります。今月19日から始まるウインターチャレンジでは、「環境にやさしい暮らしを築く」が重点出題テーマとなっています。

ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/info/kentei.html>

【問題例】

Q. 日本で1年間に使われる食べ物は約9千万トンにもなります。このうち捨てられてしまっている食べ物のゴミはどれくらいでしょう。

- ①約19万トン
- ②約190万トン
- ③約1,900万トン

【答③】